



営業統括センターの新設に伴う駅体制等について 提案を受ける！③

労使での議論内容

①土浦営業統括センターの箇所体制変更の詳細について

1. 2駅の駅長を削減する。(管理者の変形▲2)
土浦駅の副駅長を削減する。(管理者の変形▲1)
土浦地区指導センターを解消する。(管理者の変形▲2)
2. みどりの窓口の営業時間変更に伴い3徹1日勤から2徹3日勤に変更する。
(一般の交代▲1)
3. 地区指導センターの企画業務を一般社員も担うので2日勤増加する。
(一般の変形+4)

②水郡線統括センターの箇所体制変更の詳細について

1. 上菅谷駅が水戸営業統括センターへエリア変更になる。
(管理者の変形▲1、一般の交代▲1)

③水戸営業統括センターの箇所体制変更の詳細について

1. 2駅の駅長を削減する。(管理者の変形▲2)
水戸地区指導センターを解消する。(管理者の変形▲4)
上菅谷駅の管理者を削減する。(管理者の変形▲1)
2. 水戸地区指導センターの企画業務を一般社員も担うため3日勤増加する。
(一般の変形+3)
3. 上菅谷駅が水戸営業統括センターへエリア変更。1徹増加する。
(一般の交代+1)

④勝田営業統括センターの箇所体制変更の詳細について

1. 2駅の駅長を削減する。(管理者の変形▲2)
2. 地区指導センターの一部企画業務を管理者が担うため、2日勤増加する。
(管理の変形+2)
3. 地区指導センターの一部企画業務を一般社員が担うため、2日勤増加する。
(一般の変形+2)

その④へ続く